

3. 平成29年度JKA機械振興補助事業 (盗品等情報DBを活用した万引防止システムの調査研究)

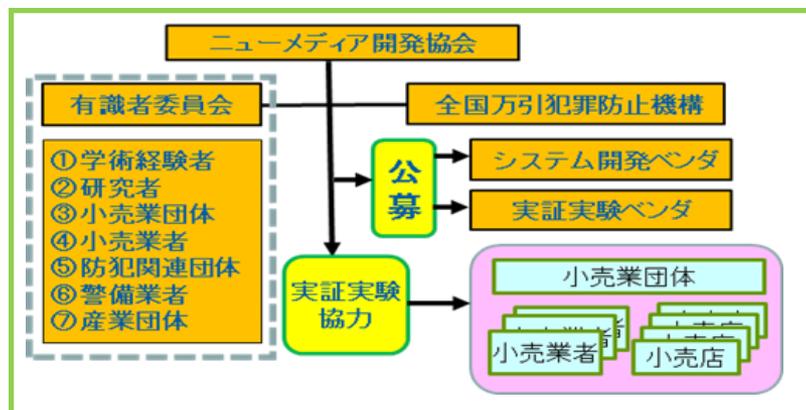
1. 事業の概要および目的

地域防犯として万引被害の少ない安全・安心な街づくりを目指し、地域経済活性化（万引等による在庫ロスの削減）のため、盗品等情報DBを活用した万引防止システムを構築する。顔認証システム等の最新技術を活用し、大量窃盗犯罪等への抑止を図る。地域における企業の枠を超えた情報共有を目指し、実証実験を行い、実用化に向けた課題抽出を行う。

2. 事業の実施内容

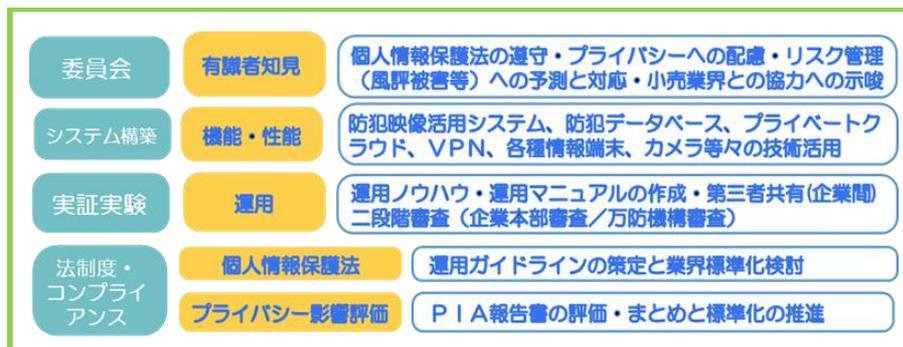
①実施体制

当協会はIT関連の専門性を活かしたプロジェクト管理を担当し、万引犯罪に知見のあるNPO全国万引犯罪防止機構と共同で事務局を運営した。有識者委員会は事業の節目で助言を示唆した。公募によりシステム開発ベンダ（NEC）・実証実験ベンダ（高千穂交易）を採択した。



②実施内容と成果

実証実験により、機能性・運用性の検証や実用化に向けた課題を整理した。また、個人情報に対するリスク対策として、海外では主流となっているプライバシー影響評価を実施した。



3. 事業の成果と今後の対応

今後、実用化に向け、協議会を立上げ、共同利用型のサービス展開を予定している。

